

林業における労働災害発生状況（令和2年）

発生月	被災者		事故の型	起因物	災害発生状況	被災部位及び傷病名		休業見込期間	
	年齢	経験期間	分類項目	小分類					
1	1月	30代	1年超え 2年以下	はさまれ、巻き込まれ	立木等	倒木（直径約20cm）をワイヤーで集材のため玉掛作業中、玉掛をしていない材が滑り出したのに気づかずワイヤーを玉掛けしていた材に右手人差し指を挟まれ負傷した。	指	創傷（挫滅傷等含む）	4日以上2週間未満
2	1月	30代	1年超え 2年以下	激突され	立木等	道下でグラップルに乗って引き下げウインチ作業中、土の中にもぐってしまった木を荷掛け者が玉切りを実施して、再度ウインチで引っ張ったところ、急に負荷が取れたため集材しようとした木が滑ってきて、右足に当たった。	足首	骨折	1月以上3月未満
3	1月	30代	10年超え 20年以下	飛来、落下	立木等	搬出間伐の作業で杉（胸高径約15cm）を伐倒して横に通そうと思って伐倒したところ、左斜め奥に枯木（雑木）があり、それに当たってその枝が折れ飛んできて左腕に当たった。	胴体と肢体	打撲傷（挫傷等含む）	4日以上2週間未満
4	2月	40代	5年超え 10年以下	切れ、こすれ	チェーンソー	列状に伐倒した材（直径約16cm、長さ約50cm）をワイヤー集材する際、列外に倒れた伐倒木を列内に方向を変えるため、先端部にチェーンソーで切断したところ、先端部が左足へ跳ね返り負傷した。	ひざ	創傷（挫滅傷等含む）	3月以上6月未満
5	2月	40代	10年超え 20年以下	切れ、こすれ	チェーンソー	伐倒した雑木をチェーンソーで玉切りしていたところ、チェーンソーがはじかれ、刃が右膝に接触した。	ひざ	創傷（挫滅傷等含む）	1月以上3月未満
6	4月	40代	5年超え 10年以下	激突	伐木等機械	山林にて、搬出間伐（伐倒、集材）を行っていた。作業中Aの操作するグラップルの後方に被災者が退避していることを確認し、すでに伐倒した木（長さ23m、胸高径25cm）をグラップルを用いて整理していた時、被災者が伐倒予定木を伐ろうとしてグラップルの下側に回り込んだが、作業中Aはそれに気づかず木を下ろし、被災者に直撃した。	頭部と胴体、頭部と肢体	骨折	2週以上1月未満
7	5月	70代	10年超え 20年以下	転倒	その他の一般動力機械	山林で、刈払い作業中、倒木を乗り越えようとしたときに、足を滑らせ谷側に転落し左足を刈払機の丸鋸で挫創した。	足	打撲傷（挫傷等含む）	2週以上1月未満
8	5月	50代	5年超え 10年以下	飛来、落下	立木等	間伐作業中に折れてきた木の枝が前頭部にぶつかったとみられる。	頭部・顔	打撲傷（挫傷等含む）	死亡
9	5月	50代	2年超え 5年以下	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	チップ工場内で、木質チップの製造作業中、ベルトコンベアの点検後、電源を入れて試運転をしていたところ、木くずが溜まっていたので取り除こうと手を伸ばした瞬間にコンベアに左腕が巻き込まれた。	腕	骨折	6月以上
10	6月	20代	1年以下	激突され	立木等	風倒木処理中に立ち位置を誤り、木が動く方向から伐倒し、倒れたときに胸に当たった。	胸部	骨折	2週以上1月未満
11	6月	70代	20年超え	墜落、転落	地山、岩石	測量作業を終え、休憩場所へ移動中、足を滑らせ、谷に滑落し鎖骨と顔を骨折した。	頭部と胴体、頭部と肢体	骨折	1月以上3月未満
12	6月	40代	10年超え 20年以下	はさまれ、巻き込まれ	走行集材機械	グラップルで木材積込を行い、積込終盤に荷台からはみ出した木材が操作台（席）に当たっていないか確認のため、右手で木材に触れたところ、左手が操作レバーに触れ、機械が微旋回し、木材と機械の間に指が挟まれた。	指	打撲傷（挫傷等含む）	3月以上6月未満
13	6月	50代	20年超え	激突	立木等	地拵（じごしらえ）の作業で雑木を伐倒したところ、蔓が絡んでいて引っ張られて方向が変わり足元に戻ってきて左足示指付近に落下した。	足指	骨折	2週以上1月未満
14	6月	50代	20年超え	激突	その他の仮設物、建築物、構築物等	草刈り作業をしているときに蔓が非常に多く除去しながら作業をしていたが、残っていた蔓に足を取られ、1m下の道に退避しようとしたところ、体制が崩れ右足で着地したため負傷した。	足首	骨折	3月以上6月未満
15	6月	30代	2年超え 5年以下	転倒	通路	土場の整理作業中に丸太を運んでいるとき、足元のものにつまずいてこけた際、丸太に手を挟まれた。	手	骨折	4日以上2週間未満
16	6月	20代	1年以下	激突され	立木等	伐採目の玉切り中に誤った場所での作業をしてしまい、木が滑り落ち左ひざに当たり、足を巻き込まれ骨折した。	ひざ	骨折	1月以上3月未満
17	6月	50代	5年超え 10年以下	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	下刈作業中、15時の休憩後の作業開始間もなく両手が攀って来たので、自力で下山し病院に行ったところ、熱中症と診断。		熱中症	4日以上2週間未満
18	6月	60代	20年超え	激突され	立木等	切捨て間伐の作業をしているときに、受け口を作り追い口を切り始めたこと、追い口の切り方を誤り、木が急に被災者側に倒れてきて退避場所に退避しようとしたが逃げ切れず木が当たった。	頭部と胴体、頭部と肢体	骨折	3月以上6月未満
19	6月	60代	20年超え	飛来、落下	立木等	切捨て間伐の作業中に、伐倒押した気が玉切りしていた木に当たり、玉切りしていた木が跳ねて足に当たり負傷した。	ひざ	関節の障害（捻挫、亜脱臼等）	1月以上3月未満
20	7月	40代	10年超え 20年以下	動作の反動、無理な動作	立木等	杉の木をロープでけん引伐倒するため、はしごをかけて登っていたところ、枯れ枝（直径10cm）に右手をかけたため、枯れ枝が折れ、折れた勢いで右肩に強い負荷がかかり負傷した。	肩	関節の障害（捻挫、亜脱臼等）	3月以上6月未満
21	7月	20代	1年以下	崩壊、倒壊	立木等	法面の切り取り仕上げ作業中、法面及び法上の状況確認中に、朽ち木（境界木）が強風に煽られて折れ、被災者の後方より倒れ掛かり、被災者が押し倒されて負傷した。	骨盤部	骨折	1月以上3月未満
22	8月	60代	20年超え	飛来、落下	立木等	保育事業（間伐）作業中、掛り木になったため、その木を処理中に左足首に当たった。	足首	骨折	1月以上3月未満
23	8月	50代	10年超え 20年以下	転倒	その他の環境等	山の斜面で、弊害柵設置作業中、両手でロープを持っていた時に、石や切り株を踏んだことにより足を滑らせこけて右足首をねん挫した。	足首	関節の障害（捻挫、亜脱臼等）	2週以上1月未満
24	8月	30代	10年超え 20年以下	飛来、落下	立木等	切捨て間伐地で玉切りの作業をしていた時に、玉切りした木が滑り、立木に当たり、跳ねて左足に当たった。	足	打撲傷（挫傷等含む）	2週以上1月未満
25	9月	60代	10年超え 20年以下	動作の反動、無理な動作	起因物なし	搬出間伐作業において、移動中、足を滑らせたが、転倒しないように踏ん張ったところ、膝に負担がかかり負傷した。	ひざ	関節の障害（捻挫、亜脱臼等）	1月以上3月未満
26	9月	40代	2年超え 5年以下	墜落、転落	通路	チェーンソーで伐採した桜の株を整えていたら、チェーンソーがキックバックし被災者が約1m下のコンクリートに落下した。	足	骨折	6月以上

林業における労働災害発生状況（令和2年）

	発生月	被災者		事故の型	起因物	災害発生状況	被災部位及び傷病名		休業見込期間
		年齢	経験期間	分類項目	小分類				
27	9月	20代	1年以下	激突され	立木等	伐倒僕を集材中、集材中の木の先端がはじいて右足の膝に当たった。	ひざ	骨折	1月以上3月未満
28	9月	60代	20年超え	はさまれ、巻き込まれ	伐木等機械	林業用重機のアタッチメントより油漏れがあり、アタッチメントの修理を行っていたところ、アタッチメントが突然降下してきてアタッチメントと材の間に足を挟まれた。	足	打撲傷（挫傷等含む）	3月以上6月未満
29	10月	20代	2年超え 5年以下	激突	伐木等機械	重機の点検中に排土板に脛が当たり擦り傷ができた。その後黴菌が入ったと思われる。	ひざ	創傷（挫滅傷等含む）	2週以上1月未満
30	10月	20代	1年以下	激突され	立木等	重機を使って林道の開設作業中に、立木の中に枯れた木があり、根元から倒木をしてしまった。その際に居合わせた被災者のヘルメットをかすめ左肩に当たり、はずみで左足首をひねった。	胴体と肢体	骨折	1月以上3月未満
31	10月	30代	10年超え 20年以下	切れ、こすれ	チェーンソー	間伐作業中、伐倒後、右足を山側（地山）に、左足を伐倒木に乗せ枝払いを行っていた際、チェーンソーを右から左方向に振った時に、刃の先端が幹をさすりその勢いで左足親指に刃先が接触した。	すね	骨折	1月以上3月未満
32	10月	30代	5年超え 10年以下	はさまれ、巻き込まれ	立木等	急傾斜地で風倒木が8割以上の現場で間伐中に、極度に曲がった気を倒したところ、その反動で伐倒した立木が右足を直撃し身体を飛ばされ、左足は伐倒僕と付近の木との間に挟まれた。	足	関節の障害（捻挫、亜脱臼等）	4日以上2週間未満
33	11月	50代	10年超え 20年以下	分類不能	立木等	現場作業において、体にかゆみができ、発熱し、その後も熱が下がらず医療機関を受診。ダニ感染症と診断された。	胴体と肢体	業務上の負傷に起因する疾病	1月以上3月未満
34	11月	30代	10年超え 20年以下	転倒	地山、岩石	杉の伐採中、チルホールワイヤーを掛けなおすため、段差地を上がろうと広葉樹の枝をつかんだところ、枝が折れ、転倒した際、左手をつき、負傷した。	手首	骨折	1月以上3月未満
35	12月	60代	1年以下	飛来、落下	立木等	平地において、胸高直径約25cmの杉の間伐木を伐倒するにあたり、周囲並びに情報を確認し伐倒を行った。対比して伐倒僕が無事倒れたのを確認した後に、後頭部から首あたりに枯枝が落下し負傷した。なお、確認時には掛かった枯枝は見当たらず、倒れる際に引っ掛かり、間において落下したようである。	頸部	関節の障害（捻挫、亜脱臼等）	3月以上6月未満
36	12月	60代	20年超え	激突	玉掛用具	幹（径約30cm、長さ約5m）をクレーンで吊って駐車場に降ろして、元口が地面についた所で塀に当たらないようにと押さえたら、荷にかかっていたワイヤーの止め口が下にあり、それがぐるっと回って、幹から出ている枯枝が右後頭部にぶつかり負傷した。	頭部と胴体、頭部と肢体	骨折	1月以上3月未満
37	12月	30代	2年超え 5年以下	飛来、落下	立木等	職員3名で間伐作業中、二又の立ち木を伐倒したところ、二又の片方が別立木と接触し、先端部が折損、飛来し、伐倒方郊外に退避していたヘルメット着用の被災者頭部に激突し、頭部等を挫創した。	頭部と胴体、頭部と肢体	打撲傷（挫傷等含む）	4日以上2週間未満